

撮影やインターネット配信に！ 情報発信スポットとして活躍する日本の伝統芸能、芸術展示コーナー

東京都メディアセンター（TMC）は、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の期間中、様々な情報発信を行う取材拠点として開設されました。今回取材を実施したパラリンピック期間中には、「パラリンピック競技を知る・体感する」「取材活動に多面的に活用する」「東京を知る、日本を知る」の3つのテーマを柱に、アスリートを招いての競技体験プログラムの実施や、取材メディアが快適に過ごすことができる設備環境の提供、そして日本や東京の伝統や文化に触れる展示コーナーなどが設けられました。



海外メディアの入国が制限され、また東京2020オリンピック・パラリンピック競技の多くが無観客開催となったことで、TMCを訪れた海外メディアの数は、予定を大きく下回ることにはなりましたが、訪れた海外メディアが必ずと言っていいほどに活用していたのが、この「東京都伝統文化コーナー」です。海外メディアはこの場所を自国への情報を送るための撮影スポットとして活用していました。



日本人でさえ目にすることが少ない、十二単の伝統衣装や戦国武士の甲冑は、多くの国々のメディアを惹きつけ、日本の伝統文化や伝統芸能、芸術などの展示品を背景に報道することで、報道の内容にも華を添えることとなりました。それぞれの展示品には、日英で表記された解説ボードがあり、見た目のユニークさだけでなく、日本文化として正しい情報を海外に伝えることにも気を配りました。



こうした実物の展示品は、パンフレットなどだけでは伝えることができない、本物の魅力を海外メディアに紹介する機会を提供し、日本文化の多様性を発信するメディアスポットとなりました。

(令和3年9月作成)

問い合わせ先

記事に関する問合せ：東京都オリンピック・パラリンピック準備局総務部企画調整課

S1050104@section.metro.tokyo.jp

TMCに関する問合せ：政策企画局 政策調整部 政策調整課

S0014601@section.metro.tokyo.jp

<https://www.seisakukikaku.metro.tokyo.lg.jp/cross-efforts/tokyo-media-center/>